

日本全国
能楽キャラバン！

in 鳥取

新春特別公演

能 安宅 勧進帳 瀧流之伝

2024年 **1月6日** 土

開演 **13時** (開場 12時)

16時30分終演予定

とりぎん文化会館
梨花ホール
(鳥取県立県民文化会館)

〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5



能 乱 和合



- JR鳥取駅から：徒歩約20分／バス停「県庁日赤前」下車／100円循環バス「とりぎん文化会館」下車
- 駐車場は、とりぎん文化会館、図書館、公文書館の共同駐車場です。台数に限りがございます。(ハートフル駐車場9台)
- 満車の場合は、鳥取県庁の地上・地下駐車場(無料・土日祝8:15~22:00) 県庁北側駐車場(無料・24時間解放)の他近隣の有料駐車場をご利用ください。

チケット 一般前売券 4,000円 学生券 2,000円
(全席自由) 一般当日券 5,000円
(税込) ※3歳未満はご入場いただけません

チケット取扱い

● とりぎん文化会館 ● 倉吉未来中心 ● アルテプラザ

● WEBチケとっとり

<https://yyk1.ka-ruku.com/tottori-bunka-s/showList>

● 京都観世会事務局(京都観世会館内)

TEL.075-771-6114

<https://piagettii.s2.e-get.jp/kyotokanze/pt/>

(京都観世会の電話・WEBにて購入の方は、セブンイレブンにて発券のうえご来場ください)

WEBチケとっとり



京都観世会館販売サイト



助成：文化庁文化芸術振興費補助金(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

お問合せ

【会場・チケットについて】とりぎん文化会館 TEL.0857-21-8700 (9:00~18:00※休館日を除く)

【公演内容について】京都観世会事務局 TEL.075-771-6114 (9:00~17:00※月曜・年末年始休館)

主催：公益社団法人能楽協会、公益社団法人京都観世会 共催：(公財)鳥取県文化振興財団

後援：鳥取県、鳥取県教育委員会、鳥取市、鳥取市教育委員会、新日本海新聞社、山陰中央新報社、BSS山陰放送、日本海テレビ、TSKさんいん中央テレビ

in 鳥取

【新春特別公演】

令和六年 一月六日(土)
開演 十三時(開場 十二時)
於 とりぎん文化会館 梨花ホール
(鳥取県立県民文化会館)

(開演 13時)

喜多流 舞囃子 高砂

シテ/住吉明神	松井 彬	地謡	大島 政允
笛	森田 保美	大村 定	
小鼓	林 大輝	大島 輝久	
大鼓	谷口 正壽	松井 俊介	
太鼓	加藤 洋輝		

観世流 能 安宅 勧進帳 瀧流之伝

シテ/武蔵坊弁慶	林 宗一郎	笛	森田 保美
ツレ/同山	松野 浩行	小鼓	林 吉兵衛
	寺澤 拓海	大鼓	谷口 正壽
	樹下 千慧		
	梅田 嘉宏	後見	大江 又三郎
	宮本 茂樹		杉浦 豊彦
	深野 貴彦		河村 晴久
	河村 浩太郎	地謡	井上 裕久
	大江 泰正		浦田 保浩
	河村 晴道		古橋 正邦
子方/義経	林 小梅		越賀 隆之
ワキ/富樫某	江崎 欽次郎		分林 道治
アイ/太刀持	茂山 忠三郎		大江 信行
アイ/強力	茂山 千三郎		吉田 篤史
			河村 和晃

—— 休憩 15分 ——

大蔵流 狂言 千鳥

シテ/太郎冠者	茂山 千三郎		
アド/主人	山本 善之		
アド/酒屋	茂山 忠三郎	後見	黒川 亮

(15時40頃)

宝生流 能 乱 和合

シテ/狸々	辰巳 満次郎	後見	和久 莊太郎
シテ/狸々	山内 崇生		辰巳 和磨
ワキ/高風	岡 充	地謡	小倉 健太郎
			小倉 伸二郎
笛	相原 一彦		澤田 宏司
小鼓	吉阪 一郎		辰巳 孝弥
大鼓	井林 久登		内藤 飛能
太鼓	井上 敬介		辰巳 大二郎
			川瀬 隆士
			田崎 甫

(終演予定 16時30分頃)

舞囃子 高砂

住吉明神(シテ)が摂津国・住吉の浦に出現し、千秋万歳を祝って颯爽と舞う。天下泰平、国土安穩、長寿の願いが込められた、能の代表的な演目。〈舞囃子〉は能の主要部分をシテが袴姿で舞う。



シテ 松井 彬

能 安宅 勧進帳 瀧流之伝

力強い能の代表作で、能では珍しく劇的な起伏と緊張に富んでいる。平家討伐に最も功のあった源義経(子方)も今は兄頼朝から追われる身となり、弁慶(シテ)らと偽山伏となり北陸道に行く。安宅の関にて足止めされたが、弁慶が当意即妙の勧進帳を読み上げ通過を許される。しかし強力に扮した義経が疑われ、弁慶は杖で散々に打ち、主君でない証しを見せる。弁慶の知略と豪勇で関所を突破していく。「勧進帳」の読み上げ、ワキへの詰め寄り、勇壮な(男舞)が魅せる大曲。歌舞伎十八番「勧進帳」のもとになった。



シテ 林 宗一郎

狂言 千鳥

主人(アド)から、いつもの酒屋で代金なしに酒を求めてくるよう言いつけられ困った太郎冠者(シテ)。今日はお代を持ってきたと偽って酒樽をもらって帰ろうとするが、酒屋(アド)に取り戻される。そこで話好きの酒屋に楽しい祭の話を始め、浜辺の千鳥の様子を語る隙に、千鳥に見立てた酒樽をもって逃げようとするが――。



シテ 茂山 千三郎

能 乱 和合

昔の中国のお話。揚子の市で酒を売る親孝行の男・高風(ワキ)のもとへ通っては、どれだけ飲んでも顔色一つ変わらぬ不思議な客(シテ)がいた。名を問うと「海中に住む狸々」と言い、姿を消す。月の美しい夜、酒を壺にたたえて待つ高風の前に狸々が浮かび出て、酒を汲み、舞を舞い、高風の孝の心を誉め、汲めども尽きぬ酒壺を与える。狸々とは想像上の動物で、不老不死、百薬の長ある酒の効用を讃える、祝言性に満ちた曲である。「乱」とは能「狸々」の特殊演出で、通常にはない特別な足使いを見せる。曲目を略して「乱」としている。



シテ 辰巳 満次郎



シテ 山内 崇生

- ◆主催者が許可した方以外の写真撮影・録音・録画はお断りいたします。
- ◆上演中は、携帯電話など音や光を発する機器の電源はお切りください。
- ◆都合により、出演者、その他が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆公演中止の場合を除き、購入されたチケットの払い戻しはできません。